

令和7年度施政方針（抜粋）

新年度の市政運営に対します施政方針を申し上げ、広く市民の皆様のご理解を賜りたいと存じます。

一 昨年の選挙により、多くの市民のご支持をいただき、第9代の青梅市長として就任し、1年以上が経過しました。この間、市政運営のトップとして、リーダーシップを発揮し、多くの課題に対して、しっかりと向き合い、「守るべきものは守り、変えていくべきことは、勇気をもって変えていく」という強い信念を持って、挑戦を続けてまいりました。

予算編成を行った新年度一般会計当初予算につきましては、物価高騰の影響を受けている市民や事業者を支援していくための重点支援地方交付金なども加えた結果、令和6年度と比較し、率で11.3%、66億5千万円の増、過去最大となる654億5千万円を計上しました。

これからも、積極的かつ明確な情報発信を心掛け、市民の皆様と本市が目指す方向性を共有しながら、持続可能なまちづくりを推進してまいります。

一人ひとり、すべての市民の皆様が明るい未来を夢見て、希望を抱き、あらゆる挑戦ができる、そして、「青梅市に住んでいて本当に良かった」と思えるようなまちづくりに向け、これからも積極果敢に取り組んでいく所存であります。

市長 大勢待 利明

令和7年度の主な施策

こども・若者・教育・子育て

【新規】妊産婦支援のため給付金やギフトを支給…5,800万円

妊婦のための支援給付や妊婦等包括支援事業が制度化され、より充実した内容となります。→関連記事9面

【拡充】高校生等医療費助成の所得制限撤廃…9,713万円

保護者の所得制限を撤廃し、助成対象者の範囲を拡充します。

【新規】保育所・幼稚園等に通う全児童の副食費の無償化…9,806万円

※各園の副食費が4,800円を超えた分は除く

幼児教育・保育施設に通う3歳以上のこどもたちの副食費補助額を多摩地域の他市に先駆け、市独自で大幅に増額します。→関連記事10面

【新規】私立学校のこども・公立学校で給食を食べられないこども等に給食費相当額を支給…2,395万円

私立等の小中学校に通うこどもたち、アレルギーや病気等の理由により、学校給食を食べられないこどもたちのため、給食費相当額の給付事業を開始します。→関連記事10面

都市基盤・防災・安全

【投資】青梅駅前地区市街地再開発事業に対する補助…13億8,664万円

青梅駅周辺の新たな賑わいの創出に向け、引き続き、再開発組合に対し、必要な協力・支援を行います。

【投資】わかぐさ公園インクルーシブ遊具整備…4,000万円

わかぐさ公園にユニバーサルデザインに配慮した遊具を整備します。

【新規】河辺町1～3丁目地区に新たな公共交通を導入…2,181万円

令和5年度から実施したグリーンスローモビリティの実証運行の分析結果を踏まえ、新たな公共交通を導入します。

【拡充】マイナンバーカードを活用したタクシー運賃助成の実施…6,915万円

高齢者等への移動支援を目的とした、マイナンバーカードを活用したタクシー運賃助成事業を本格実施します。

【投資】東青梅・河辺市民センター体育館空調設備を導入…4,621万円

指定避難所である東青梅および河辺市民センター体育館に空調設備を導入します。

歴史・文化・生涯学習

【新規】青梅エクストリームスポーツパークオープン…2,131万円

オリンピックでも日本選手の活躍が注目されたスケートボード競技など初心者にも楽しめる施設がオープンします。→関連記事14面

【投資】美術館の改修（2か年事業2年目）…5億3,210万円

美術館の空調や照明設備等の改修工事を行い、令和9年度にはより良い環境となった美術館で、企画展示などを準備していきます。

自然・環境・エネルギー

【新規】釜の淵公園ごみ実態調査の実施…573万円

釜の淵公園で河川敷利用者が多いゴールデンウィーク、夏休みおよびシルバーウィークの数日間、ごみを無料回収し、その量や回収における費用等の分析を行います。

【投資】河辺駅北口駅前喫煙スポットの設置…2,082万円

本市初となる屋外密閉コンテナ型の喫煙ブースを設置し、10月頃から供用を開始します。

令和7年度当初予算

－各会計別予算－

令和7年度予算は、「第7次青梅市総合長期計画」に掲げる将来像「美しい山と溪谷に抱かれ、東京に暮らす 青梅」ならびに3つの基本理念「豊かな自然と都市機能が調和した持続可能なまち」、「多様性を認め合い、みんなが健やかに暮らせるまち」、「歴史と文化を継承し、人も産業も育むまち」の実現に向けて、「総合長期計画等の推進」、「重点事業への取組」、「持続可能な行財政運営の確立」の3項目を基本方針として編成しました。

区分	7年度予算額	6年度予算額	増減率
一般会計	654億5,000万円	588億円	11.3%
特別会計	301億5,457万円	292億3,328万円	3.2%
国民健康保険特別会計	141億2,400万円	139億7,300万円	1.1%
後期高齢者医療特別会計	42億9,050万円	40億7,410万円	5.3%
介護保険特別会計	117億4,007万円	111億8,618万円	5.0%
企業会計（支出）	1,092億7,385万円	1,134億600万円	△3.6%
下水道事業会計	65億3,881万円	65億5,563万円	△0.3%
モーターボート競走事業会計	770億8,744万円	790億2,402万円	△2.5%
病院事業会計	256億4,760万円	278億2,635万円	△7.8%
計	2,048億7,842万円	2,014億3,928万円	1.7%



「青梅市に住んでいて本当に良かった」
と思えるようなまちづくりに向けて、
取り組んでいきます。



施政方針全文▶



◀ 令和7年度予算書



令和7年度の主な施策

健康・医療・福祉

【拡充】地域福祉コーディネーター業務委託…7,191万円

各市民センター等を利用して地域福祉コーディネーターによる身近な福祉相談を引き続き実施します。

【新規】一人暮らし高齢者のICT見守り支援…120万円

70歳以上の方向けのIoT電球(※)を活用した見守りサービスを開始します。

※IoT電球…インターネットと連携した電球

【投資】自立センター就労支援棟の外壁・屋根の改修…1億3,585万円

インクルーシブ社会の実現に向け、一人ひとりの障害特性や生活状況に応じて必要な支援を受けることができるよう、ふれあい福祉基金を活用し、自立センターの改修工事を行います。

【拡充】介護人材確保のための啓発用品を作製…312万円

介護サービス事業者との協働による、市内中学校、高校等での介護体験、介護職員の動画の発信や冊子の配布を通じて、普及啓発に取り組みます。

行政経営・行政サービス

【拡充】ホームページのリニューアル…787万円

より一層の見やすさ向上のため、市公式ホームページをリニューアルします。

【拡充】ふるさと納税の対策強化…514万円

新規返礼品の拡充や、先進自治体への研修視察、コンサルティングなどにより、寄付額1億円を目指します。

★モーターボート競走事業収入…28億円

モーターボート競走事業の収益を活用し、施策を推進していきます。



地域経済

【新規】商・工業振興プランの策定(2か年事業1年目)…1,133万円

「青梅市商・工業振興プラン」の策定に向け、市内事業者への実態調査を実施し、今後の商工業の発展や環境整備について検討します。

【新規】妖怪イベントの実施…98万円

雪おんな伝説を含む市内各地の妖怪に関連したスポットを巡るデジタルスタンプラリーの実施や、妖怪にまつわる講演会を開催し、本市ならではの魅力を幅広くアピールします。

コミュニティ・共創

【拡充】ボッパルト市友好親善使節団の受入・青梅市友好親善使節団の派遣…1,503万円

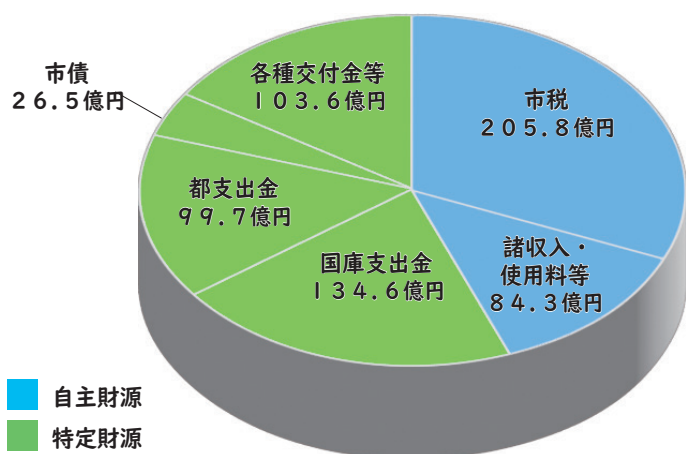
ドイツ・ボッパルト市との姉妹都市提携60周年を迎え、記念使節団の受入・派遣等の事業を行います。

【新規】戦後80年記録映像制作…100万円

戦後80年の節目の年に、戦争体験者へのインタビューや関連資料を記録映像として後世に残します。

一般会計予算内訳 ー予算額654.5億円ー

●歳入



●歳出

